

# さぶりめんと

2014-Mar.

No.28

## 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療 循環器内科 南都 清範

### ■腹部大動脈瘤とは？

腹部大動脈の血管壁が膨らんでできたこぶのことです。原因是動脈硬化であることが多い、ほとんどの場合、破裂するまで自覚症状がありません。（※）ステントグラフトとはステントといわれる筒状の金属を取り付けた特殊な人工血管のこと

### ■全身麻酔不要！！お腹を開けずにブロック麻酔で治療できます。

血管の太さが50mmを超える腹部大動脈瘤は、年間推定破裂率が3～15%と言われています。一度破裂すると、その死亡率は大変高く、破裂する前の治療が重要となります。当院では、腹部大動脈瘤に対する非侵襲的な治療法として、ステントグラフト（※）内挿術を積極的に取り入れております。治療に際しては、術前に大腿神経ブロック麻酔（写真）を行うことで、術中は局所麻酔のみで治療が可能です。開腹手術とは異なり、全身麻酔に耐えられないご高齢の方や、心疾患・肺疾患など他の病気をお持ちの方にも治療可能です。



ブロック麻酔中の様子



CT画像 左：治療前(こぶができています) 右：治療後(ステントが入り血管が守られています)



### 腸骨動脈瘤治療体験談

実際にステントグラフト治療を受けられた患者様にお話を聞かせていただきました。

片側5cmの傷で治療可能です!!

#### 1. 腹部大動脈瘤との診断を受けていかがでしたか？

自覚症状が全くないので、病名を聞いても自分の身体に悪いところがあるとは思えなく、漠然とした不安な気持ちになりました。

#### 2. ステントグラフト術に至る経緯はどうでしたか？

動脈瘤の手術として、開腹術とステントグラフト内挿術の二通りの手術方法の説明を受けた時、これまでテレビなどで「カテーテルで行う傷口の小さな手術」の話などを聞いていたこともあり、ステントグラフト内挿術のほうが身体にも楽だろうと思い選びました。

#### 3. 入院後はいかがでしたか？

手術前日に入院し、再度治療説明を受けました。全身麻酔とは違いブロック麻酔なので、身体への負担も少なく気持ちの面にも余裕がありました。

#### 4. 手術当日はいかがでしたか？

局所麻酔での手術なので、先生や看護師さんに声を掛けて頂きながら、あまり不安もなく治療を受けることが出来ました。

#### 5. 術後の痛みはどうでしたか？

手術直後からベッドの上では自由に過ごせ、翌日からは歩くこともできました。術後の痛みはほとんどなく、約1週間で退院できました。

#### 6. 今はどんなお気持ちですか？

いつ破裂するかわからないという不安がなくなり、今は本当に安堵しています。

#### 7. これからステントグラフト治療を検討されている方にひとことお願いします。

手術時間も短く、術後の回復も早いので、同じように動脈瘤をお持ちの方には是非お勧めしたいですね。

### 関西ろうさい病院の理念

### ●● 良質な医療を働く人々に、地域の人々に、そして世界の人々のために ●●

- ・私たちは、働く人々の健康確保のための医療活動、即ち「労働者医療」の中核的役割を担ってこれを推進します。
- ・私たちは、急性期医療機関として良質で安全・高度な医療の提供を行うとともに、地域の諸機関と連携して地域医療の充実を図り、「地域に生き、社会に応える病院」としての発展を目指します。
- ・私たちは、患者様の権利を尊重し、医療の質の向上ならびに患者サービスの充実に励み、「信頼され、親しまれる病院」作りを心がけます。
- ・私たちは、「開かれた皆様の病院」として、ボランティアや有志の方々の病院運営への参加・協力を歓迎します。
- ・私たちは、病院使命の効果的な実現のために「働き甲斐のある職場」作りを行い、運営の効率化と経営の合理化を推進します。

### 病院運営の基本方針



イメージキャラクター  
かわっこ

# さぶりめんと

2014-Mar.

No.28

## ガンマナイフ治療

脳神経外科 森 鑑二



ガンマナイフとは放射線治療の一種である「定位的放射線治療」のための装置です。この装置は、頭部を器械に固定した後、細かく移動させることで、**0.1mmの精度で病変部に放射線を集中的に当てる事ができます。**これにより、従来は10回(2週間)程度以上必要であった、脳腫瘍に対する放射線治療が2~3日の入院で可能になりました。**周囲の脳などへの被曝も少なくできます。**そのため、認知能低下などの危険性も低減できました。

また、「手術が危険であったり手術では摘出できない」部位の腫瘍や、「高齢である」、「手術に耐える全身状態ではない」患者様にも安全に治療することが可能になっています。さらに放射線の効果が少ないと考えられていた腫瘍の一部に対しても、ガンマナイフは効果的であることがわかるなど、治療を受けられる脳疾患や、その患者様を拡大してきました。当院では、現在までに約2,000例の治療を行ってきました。患者様の状態、病変の数、大きさ、性状などに応じて様々な工夫を用いて治療し、安全に高い治療効果をあげています。



## 切らずに治す脳卒中～脳血管内治療とは？

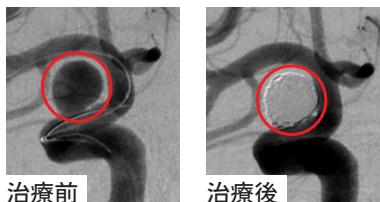
脳神経外科 豊田 真吾

### ■脳血管内治療とは

(※)カテーテルとは細い管状の治療器具のこと

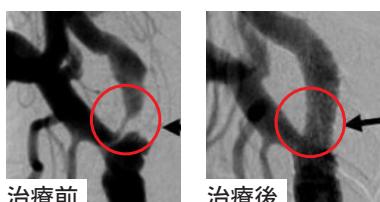
細いカテーテル(※)を使って、血管内部から脳の病気を治す新しい分野です。**脳血管内治療の利点は、ご高齢の患者様や、体力に不安のある患者様に対して、体に負担をかけずに治療できることです。**この「切らずに治す」新しい治療法によって、今までの開頭外科手術では治療が難しかった脳卒中の原因となる様々な病気が、治療できるようになってきました。

### 治療例1 クモ膜下出血の原因となる脳動脈瘤の治療



70代女性、他院で指摘された未破裂脳動脈瘤に対して、脳動脈瘤コイル塞栓術を施行いたしました。脳動脈瘤がコイルにより完全に塞栓されていることが確認できます。患者様は治療後5日目にお元気に退院されています。

### 治療例2 脳梗塞の原因となる内頸動脈狭窄症の治療



80代女性、脳梗塞の治療中に発見された内頸動脈狭窄症に対して、局所麻酔下で頸動脈ステント留置術を施行いたしました。細くなっていた内頸動脈が十分にステントで拡張していることが確認できます。患者様は治療後5日目にお元気に退院されています。

当院は、我が国でもまだ数少ない日本脳神経血管内治療学会指導医が常勤する認定研修施設です。脳血管内治療について詳しくお知りになりたい方は、当院脳神経外科担当医にぜひご相談ください。

独立行政法人 労働者健康福祉機構 関西ろうさい病院

尼崎市稻葉荘3-1-69 TEL 06-6416-1221(代)

HP <http://www.kanrou.net/>ブログ <http://www.kanrou.net/blog>

発行人 林 紀夫 編集人 堤 圭介

